

## HSP

# PictureFeedback

9625

## ボタンを押したら画像を表示する

1. 複数の絵を用意しておく（バッファに番号をつけて入れておく）
  1. 絵の大きさをピクセルで確認しておくこと  
1.buffer 番号
2. ウィンドウの大きさを明示的に指定する
  1. 基本のウィンドウの番号は通常 0  
1.screen 0, 640, 480
3. 貼り付ける場所の座標を指定
  - 1.pos 200, 300
- 4.gmode で画像の取り扱いモードと大きさを指定
  1. 通常はモードは 0 でよい
  2. ここで大きさを指定しておけば、後はこれがデフォルトの大きさとなる  
1.gmode 0, 400, 300
- 5.gcopy で番号で画像を呼び出して、その画像のどの部分を使うかを指定
  - 1.g「copy」という命令だけど、これでコピペまで行う。
  - 2.gmode で指定した大きさでよければ、大きさの指定は省略  
1.gcopy 2, 0, 0
  3. 部分的に使いたい場合は、左上座標と、大きさをピクセルで指定する  
1.gcopy 2, 0, 30, 400, 270
6. 出した画像を「消す」には、もともとそこにあった画像をコピペして戻す
  1. 元の画像が 1 番で
  - 2.pos 200, 300 で貼り付けをしていたなら（大きさは同じなので省略）  
1.gcopy 1, 200, 300

## Picture Feedback "Fuji3"

```
; Picture Feedback
; copyleft 2017-07-12 sugiura@nagoya-u.jp

; ボタンを押したら、画像を表示する。
; 数秒待つて、元に戻す。

;-----
;
;-----
; 背景画像
buffer 1 ; 画像を事前に読み込んでおく場所の番号
picload "fuji3.jpg" ; 画像を読み込んで、buffer に入れておく

;-----
; 使う画像に番号をつけていく

buffer 2
picload "rose2.jpg"

buffer 3
picload "saboten2.jpg"

buffer 4
picload "cups2.jpg"

;-----
screen 0, 640, 480 ; ウィンドウの初期化 0 番、ウィンドウの大きさの指定
```

; buffer を使って画像を読み込んだときは、明示的にウィンドウを指定する

```
;-----
*main
; 背景画像を表示（スクリーンの大きさと背景画像のサイズを同じにしてある）
; 背景に画像を配置しないのであればこの部分不要。

gmode 0, 640, 480      ; 表示モードと大きさ指定
pos 0,0                ; 左上角から、
gcopy 1, 0, 0;;, 640, 480 ; 1 番の画像（buffer 1）を表示

;-----
; ボタンの配置

pos 200, 400
button gosub "Rose", *rose

pos 300, 400
button gosub "Saboten", *saboten

pos 400, 400
button gosub "Cups", *cups

;-----
; 下に、その他のボタンを配置

*Quit
pos 580, 460
button "Quit", *owari

;-----
stop

*owari
end

; ----- sub -----

*rose
pos 200, 50            ; 画像を配置する位置

gmode 0, 273, 262      ; モード 0 で通常画像コピー，画像の大きさを x, y で
gcopy 2, 0, 0;;, 273, 262 ; 画像の番号（buffer 2），その画像の左上の座標，（大きさを指定できる）
; 大きさの指定を省略したら gmode で指定した大きさとなる

wait 200
gcopy 1, 200, 50;;, 273, 262 ; 元の背景画像（buffer 1）に戻す
; 左上は、上の pos で開始点を指定したところ，（大きさを指定できる）
; 大きさの指定を省略したら gmode で指定した大きさとなる
return

*saboten
pos 300, 50

gmode 0, 208, 212      ; 画像の大きさ指定
gcopy 3, 0, 0          ; 3 番の画像

wait 200
gcopy 1, 300, 50      ; 元の画像（1 番）に戻す
return

*cups
pos 400, 50

gmode 0, 190, 126
gcopy 4, 0, 0

wait 200
gcopy 1, 400, 50
return

; End of Script
```

